

ヨコハマトリエンナーレ2017広報関連業務委託 提案書評価基準

	評価項目	評価基準	点数	加重倍率	小計
(1) 提案内容	1) 事業主旨の理解度	本展覧会の主旨及び業務内容を十分に理解した実現性のある目標・計画が立案されている。		× 2	
	2) パブリシティ計画	ターゲットを適正に把握し、実現性の高い計画を立案している。		× 3	
	3) メディア対応窓口	現代アートの国際展として、適切で実現可能なメディア対応窓口について立案されている。		× 2	
	4) 記者会見運営	効果的で実現性のある記者会見運営が提案されている。		× 2	
	5) メディアプロモーション計画	ヨコハマトリエンナーレ2017のコンセプトを的確に理解し、効果的な媒体及びプロモーション企画が提案されている。		× 4	
	6) 提案の独自性・妥当性	事業趣旨に適合した独自性・妥当性のある提案である。		× 3	
	7) 予算配分計画	業務遂行にあたって、妥当性・実現性のある予算計画が行われている。		× 1	
(2) 実施体制	1) 人員体制	業務を実現できる人員・組織体制が提案されている。		× 2	
	2) スケジュール管理・情報共有	適切なスケジュール管理及び情報共有がなされる業務管理体制が提案されている。		× 1	
合計					

(採点方法)

- 1 各評価項目について、5段階評価を行うこととします。
- 2 配点の評価は、各項目5点満点とし、  
5点:優れている、4点:やや優れている、3点:普通、2点:やや劣る、1点:劣る とします。
- 3 評価点を算出するにあたり重視する項目について、指定された加重倍率を乗じることとします。